



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月30日

上場会社名 株式会社マイスターエンジニアリング 上場取引所 東
 コード番号 4695 URL http://www.mystar.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 大介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門長 (氏名) 深瀬 一郎 (TEL) 03-6756-0311
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,611	6.2	33	△70.4	45	△65.9	144	111.4
2019年3月期第1四半期	4,344	2.7	112	△41.6	132	△37.8	68	△71.6

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 139百万円(32.6%) 2019年3月期第1四半期 105百万円(△27.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	18.57	—
2019年3月期第1四半期	8.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	12,719	8,210	63.2
2019年3月期	13,488	8,168	59.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 8,039百万円 2019年3月期 8,001百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	5.00	—	13.00	18.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	5.00	—	13.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,000	10.9	330	2.3	340	△2.3	320	71.2	41.07
通期	20,000	2.4	830	1.7	860	△0.4	600	8.3	77.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2020年3月期1Q	9,125,000株	2019年3月期	9,125,000株
2020年3月期1Q	1,332,826株	2019年3月期	1,332,826株
2020年3月期1Q	7,792,174株	2019年3月期1Q	7,902,673株

(注) 役員報酬BIP信託 (2020年3月期1Q 100,507株、2019年3月期 100,507株) が保有する当社株式を、期末自己株式数に含めております。また、従業員持株会支援信託ESOP (2020年3月期1Q 一株、2019年3月期1Q 48,613株) 及び役員報酬BIP信託 (2020年3月期1Q 100,507株、2019年3月期1Q 116,394株) が保有する当社株式を、期中平均株式数 (四半期累計) の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、令和への改元や大型連休による特需等により個人消費の底堅さが見られたものの、米中の貿易摩擦激化や円高傾向による収益環境の悪化、慢性的な人手不足の影響などにより、国内外の経済状況は不確実性を増しており、引き続き注視が必要な状況にあります。

このような経済環境の中、当社グループは、メンテナンス&エンジニアリングを事業領域に設定し、これまでに培った高い技術力やお客様との信頼関係を基盤に、お客様の多様な課題解決に対するソリューション力のより一層の強化を図り、「日本の産業・社会インフラを支えるナンバーワン必須技能・技術者集団」として、企業価値向上に努めてまいりました。

メカトロ関連事業におきましては、米中摩擦の影響で、半導体関連の新規設備導入は減少傾向ですが、その他産業機械・医療関連のフィールドエンジニアリングサービスが好調に推移しました。また、エンジニアリング部門では食品関連の画像検査装置やロボット関連の製造・販売が好調に推移いたしましたが、新卒採用人数増加に伴う現業労務費の増加や、一部画像検査装置販売案件の検収時期が翌四半期以降にずれ込む等の減益要因も発生いたしました。

ファシリティ関連事業におきましては、省エネルギーを含めた提案型営業による受注強化を進め、ホテルの総合管理業務、既存及び新規のお客様からの工事案件等の受注が堅調に推移し、また、前期第3四半期よりグループ入りしたエコー防災㈱も業績に寄与しました。

コンテンツサービス事業におきましては、引き続き、主軸のホール関連業務が堅調に推移し、放送技術関連業務では4K・8Kといった新たな技術分野を含めた着実な基盤の拡大、イベント関連業務では、関係の深いクライアントとの協力体制の強化が寄与し、安定受注の環境が整ってきております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,611百万円（前年同期比6.2%増）となりました。また、当第1四半期連結累計期間において、新卒研修費用や翌期人材採用強化に向けた募集費増加等、各報告セグメントに帰属しない一般管理費（全社費用）が増加した結果、営業利益は33百万円（前年同期比70.4%減）、経常利益は45百万円（前年同期比65.9%減）となりましたが、関係会社株式売却益165百万円等を特別利益として計上した影響により、親会社株主に帰属する四半期純利益は144百万円（前年同期比111.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は12,719百万円となり、前連結会計年度末に比べ768百万円減少いたしました。流動資産は8,228百万円となり、前連結会計年度末に比べ497百万円減少いたしました。主な要因は、未成工事支出金の101百万円の増加及び現金及び預金の56百万円の増加、受取手形及び売掛金の679百万円の減少等であります。固定資産は4,490百万円となり、前連結会計年度末に比べ271百万円減少いたしました。主な要因は、無形固定資産その他の81百万円の増加、投資その他の資産その他の289百万円の減少等であります。当第1四半期連結会計期間末の負債合計は4,509百万円となり、前連結会計年度末に比べ810百万円減少いたしました。主な要因は、買掛金の364百万円の減少及び賞与引当金の246百万円の減少及び未払法人税等の229百万円の減少等であります。当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は8,210百万円となり、前連結会計年度末に比べ41百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金の47百万円の増加、その他有価証券評価差額金の11百万円の減少等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、現時点での通期の業績予想につきましては、2019年5月10日に公表いたしました数値に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,797,019	4,853,859
受取手形及び売掛金	3,304,928	2,625,431
未成工事支出金	340,822	442,486
仕掛品	46,882	31,773
原材料及び貯蔵品	33,885	26,704
その他	209,903	253,327
貸倒引当金	△6,879	△4,603
流動資産合計	8,726,563	8,228,979
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,093,545	1,078,088
土地	1,088,815	1,081,267
その他(純額)	212,721	219,685
有形固定資産合計	2,395,081	2,379,042
無形固定資産		
のれん	97,365	93,759
その他	150,159	231,190
無形固定資産合計	247,524	324,949
投資その他の資産		
投資有価証券	216,628	189,223
差入保証金	236,510	219,118
その他	1,677,783	1,388,516
貸倒引当金	△11,517	△10,017
投資その他の資産合計	2,119,405	1,786,841
固定資産合計	4,762,011	4,490,833
資産合計	13,488,574	12,719,813

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,207,883	843,733
1年内返済予定の長期借入金	41,506	31,338
未払法人税等	252,936	23,925
賞与引当金	461,980	215,902
損害賠償引当金	46,600	46,600
その他	1,495,850	1,524,776
流動負債合計	3,506,756	2,686,276
固定負債		
長期借入金	324,290	348,668
役員株式給付引当金	15,045	23,440
退職給付に係る負債	1,023,923	1,030,861
資産除去債務	55,729	51,032
預り保証金	114,210	114,315
その他	280,098	254,805
固定負債合計	1,813,297	1,823,123
負債合計	5,320,054	4,509,399
純資産の部		
株主資本		
資本金	981,662	981,662
資本剰余金	968,581	968,581
利益剰余金	6,802,140	6,849,389
自己株式	△788,173	△788,173
株主資本合計	7,964,210	8,011,459
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,024	44,225
退職給付に係る調整累計額	△19,175	△16,312
その他の包括利益累計額合計	36,848	27,913
非支配株主持分	167,460	171,040
純資産合計	8,168,519	8,210,413
負債純資産合計	13,488,574	12,719,813

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	4,344,045	4,611,865
売上原価	3,646,008	3,925,769
売上総利益	698,036	686,095
販売費及び一般管理費	585,105	652,655
営業利益	112,931	33,439
営業外収益		
受取利息	123	71
受取配当金	2,114	1,529
受取保険金	1,955	3,551
貸倒引当金戻入額	11,784	2,811
その他	4,418	5,264
営業外収益合計	20,396	13,227
営業外費用		
支払利息	332	421
その他	378	1,032
営業外費用合計	710	1,454
経常利益	132,617	45,213
特別利益		
固定資産売却益	287	99
投資有価証券売却益	—	10,195
関係会社株式売却益	—	165,288
特別利益合計	287	175,583
特別損失		
本社移転費用	5,049	—
特別損失合計	5,049	—
税金等調整前四半期純利益	127,855	220,797
法人税、住民税及び事業税	46,894	23,130
法人税等調整額	7,775	48,866
法人税等合計	54,670	71,996
四半期純利益	73,184	148,800
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,725	4,084
親会社株主に帰属する四半期純利益	68,458	144,716

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	73,184	148,800
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,136	△11,798
退職給付に係る調整額	3,190	2,862
その他の包括利益合計	32,326	△8,935
四半期包括利益	105,511	139,864
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	100,785	135,780
非支配株主に係る四半期包括利益	4,725	4,084

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。